

リムジンバスのサービスの特徴

Airport Limousine

「Limousine」はサービスを現す言葉

- = フライトに直結
- = 乗務員・係員が手荷物収納

- ドア to ドア
- お客様を煩わせない
- = きめ細かい路線網
- = 大型トランクルーム完備



リムジンバスロケーションシステム ①

(平成11年導入)

Airport Limousine





表示スケール
 全国1/160万～1/6250
 (一部最大1/800まで)

車輛状態把握
 現在の運行状況をリアルタイムで表示
 (営業・回送・走行・停止
 速度・その他車両情報)

緊急事態対応
 バスジャック発生時には
 バス側所定操作により
 位置情報等を瞬時かつ
 最優先で表示 即応
 (複数案件発生にも対応)

自動追尾
 特定車両の位置情報更新
 間隔を短縮して表示

「安全は全てに優先する」

旅客輸送にとって最も重要なことは安全輸送です。

弊社では厳しい訓練や社内外における研修、運輸安全マネジメントの実践、適正な運行管理のもと日夜安全運行に努めると共に、Plan(計画) Do(実行) Check(点検) Act(改善)のPDCAサイクルを確実に実施し、全社員が一丸となって絶えず輸送の安全性向上に努めております。

< 取組み事例 >

- ◆ コンプライアンス宣言
- ◆ 交通安全運動(春・秋+夏・冬)
- ◆ 安全総点検(夏・年末年始)
- ◆ 出庫・帰庫時におけるアルコールチェック
- ◆ ドライブレコーダーによる運転評価と教育・指導
- ◆ 適性診断・運転記録証明書を活用
- ◆ 日常的な巡回・添乗指導
- ◆ 社内外研修
- ◆ 連続無事故表彰
- ◆ リスクマネジメント(リスク項目の設定と取組み進捗)



信頼の空港アクセスを目指して

弊社は、羽田空港がわが国に返還されて間もない1954年に航空旅客の送迎サービスを行う会社として産声をあげました。以来半世紀あまり、弊社は航空旅客輸送の増大、成田空港の開港、空港アクセス鉄道の整備などの環境変化に対応しつつ、「安全、快適、迅速」をモットーにサービスの改善と事業の拡充に努めてまいりました。

2010年は成田・羽田両空港の滑走路整備による首都圏発着航空旅客の増加が期待される一方、空港アクセス手段の多様化の進展など、弊社にとって一段と厳しい事業環境を迎えます。

弊社は、このような変化にも的確に対応すべく創意工夫を重ね、安全運行の確保とお客様の声にこだわり、最高のおもてなしができるバス会社を目指し、首都圏の空港アクセスを担う公共交通機関として社会的役割が果たせるよう努力して参ります。

